〔令和4年度滋賀県アートコラボレーション事業〕　・第52回滋賀県芸術文化祭参加事業

滋賀県文化賞受賞者によるコンサートCelebration 2022

クレア音楽の時間 Vol.3

さとし先生の詩と音楽について

教えて！「詩人 野呂 邶（のろ さかん）の世界」

野呂 邶（詩人）
Sakan Noro
第46回・令和3年度
滋賀県文化功労賞受賞

稲垣 聡（ピアノ）
Satoshi Inagaki
第28回・平成15年度
滋賀県文化奨励賞受賞

宮本妥子（打楽器・マリンバ）
Yasuko Miyamoto
第23回・平成10年度
滋賀県文化奨励賞受賞

田島茂代（ソプラノ・朗読）
Shigeyo Tajima
第26回・平成13年度
滋賀県文化奨励賞受賞

後藤由里子（打楽器・マリンバ）
草津吹奏楽団アンサンブル
草津市合唱連盟スペシャル合唱団

「教えて！ベートーヴェン」で好評を得た「クレア音楽の時間」の第3弾。
草津出身のピアニスト稲垣聡を講師に、
ゲストにパーカッショニスト宮本妥子、ソプラノ田島茂代を迎え、
演奏とトークも交え野呂邶の魅力を伝えます。
地元草津吹奏楽団アンサンブルと草津市合唱連盟スペシャル合唱団の共演もお楽しみに！

【プログラム】

♪歌曲
伊藤康英 作曲
「ふたりしずか」「くちなしの実」

♪合唱組曲
千原英喜 作曲「みやこわすれ」より

♪朗読と音楽
宮本妥子／後藤由里子 構成・作曲
「おとのかだん」より

♪音楽物語
伊藤康英 作曲
「こわれた1000のがっき」

♪委嘱新作
若林千春 作曲
「織りなされた色
～ピアノと打楽器のために～」(世界初演)

♪フィナーレ
伊藤康英 作曲
「そこにあなたがいてくださることは」

2022年 12月3日(土)

開演：午後2時（開場：午後1時30分）

草津市立草津クレアホール

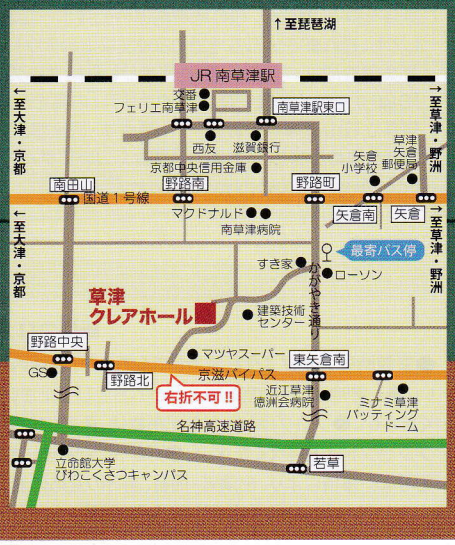
〒525-0059 滋賀県草津市野路六丁目15番11号　JR琵琶湖線「南草津駅」より徒歩約10分

入場料（自由席・税込）：一般1,500円（当日2,000円）18歳未満800円（当日1,000円）

※未就学のお子さまはご入場いただけません。※やむを得ない事情により、出演者・曲目等が変更になる場合がございます。

プレイガイド
草津アートセンター（草津クレアホール）TEL.077-561-6100
草津アミカホール TEL.077-561-2345
びわ湖ホールチケットセンター（現金・窓口販売のみ）
びわ湖芸術文化財団オンラインチケット（https://www.biwko-arts.or.jp/rd）
ローソンチケット https://l-tike.com（Lコード 51683）

発売日 10/2(日) 9:00～



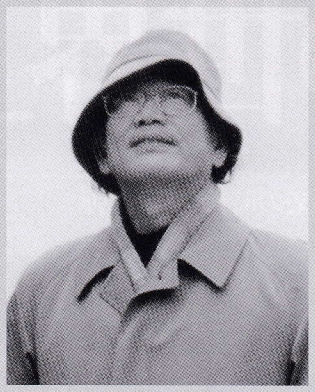
■主催：公益財団法人草津市コミュニティ事業団、公益財団法人びわ湖芸術文化財団
■後援：滋賀県教育委員会、草津市、草津市教育委員会

《問い合わせ》草津アートセンター（草津クレアホール内）TEL.077-561-6100

この公演は、（公財）草津市コミュニティ事業団と（公財）びわ湖芸術文化財団が協働して実施しています。

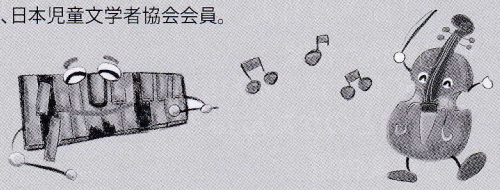
Shiga Art Collaboration　文化で滋賀を元気に！

滋賀県では、1976年（昭和51年）より毎年、文化の高揚に貢献し顕著な功績のある、もしくは文化の向上発展に寄与し、将来が期待される方々を表彰しています。受賞者の中には、国内外で活躍する演奏家も数多く、まさに滋賀の宝といえます。そのアーティストの皆さまに、地元滋賀においても、意欲的な創造活動を行っていただき、地域との絆を深めることで、「文化で滋賀を元気に！」しようと、2019年度より「滋賀県文化賞受賞者によるコンサート Celebration」シリーズを開催しています。



野呂 昶
Sakan Noro（詩人）

詩人・作家
岐阜県大垣に生まれる。
関西大学法学部卒業。
現在は滋賀県湖南市に在住。詩集、絵本、童話、古典文学、仏教文学の著書多数。
詩集『ポエムの森』主宰。童話『こわれた1000のがっき』（東京書籍）、詩「きんぎょのあぶく」（光村図書）、詩「ゆうひのてがみ」（教育出版）、詩「ねぎぼうずのかくたい」「ぶどう」（学校図書）など教科書に多くの作品が上載されている。
また、合唱曲集『ふたりしずか』（音楽之友社）、『みやこわすれ』（全音楽譜出版社）、歌曲集『やさいのうた』（音楽之友社）など、合唱曲、歌曲の作詩も多い。
詩と音楽の会、21世紀創作歌曲の会「まほろば」、日本文芸家協会、日本児童文学者協会会員。



稲垣 聡
Satoshi Inagaki（ピアノ）

バッハから新作初演、またダンス、美術、オペラなど多ジャンルとのコラボレーションに取り組む多彩で幅広い活動を展開するピアニスト。特に近現代作品の演奏にはその深い洞察力と表現により定評がある。滋賀県立石山高等学校音楽科を経て桐朋学園大学音楽学部卒業、フランス国立リヨン高等音楽院大学院修了。1991年平和堂財団芸術奨励賞、1992年第4回宝塚ベガ音楽コンクールピアノ部門第1位・特別賞、2003年滋賀県文化奨励賞受賞。国内各地でのリサイタルなどのソロ活動をはじめ、内外のアーティストとの共演やレコーディングなどアンサンブルピアニストとしても活躍している。近年では、サントリーホール・チェンバー・ミュージックガーデン、ラ・フォル・ジュルネ、びわ湖ホール主催「ベートーヴェン・ピアノソナタ・ツィクルスIX」等に出演。20世紀音楽の分野においても、これまでISCM（国際現代音楽協会）、東京の夏、サントリー芸術財団主催サマー・フェスティバル等に出演するとともに数多くの作品を手掛け、海外でもパリ、ベルギー、イギリス、ハンガリー、アメリカ、韓国、台湾等に招かれ内外より高い評価を得ている。ソリストとしてこれまで東京響、東京フィル、新日本フィル、桐朋学園オーケストラ等と共演。俳優、美術家、舞踊家など様々なジャンルとのコラボレーションも多く、これまでにトーキョーワンダーサイト、第4回アジア舞台芸術祭（台北）、A.A.P.第3回ブヨウ公演（京都府立府民ホール・アルティ）等に参加、オペラにおいてはその造詣の深さから創作オペラ制作や音楽スタッフとして度々関わっており、G.フリド：モノ・オペラ「アンネの日記」（演奏会形式舞台上演）、R.v.ヴァウデンベルク：オペラ「出島～シーボルトの愛～」（ハイライト版世界初演）の演出を行う。昨年2021年よりベートーヴェンの最後の3つのソナタと近現代作品を交差させたプログラムによる全3回のリサイタルシリーズを始動している。現在、アンサンブル・ノマドのメンバー、相愛大学音楽学部・同大学院音楽研究科教授。

宮本妥子
Yasuko Miyamoto（打楽器、マリンバ）

クラシック、現代音楽の領域にとどまらず、コンテンポラリーダンス、邦楽器、ジャズドラムなど他の芸術との融合を展開し、独創的な世界観を生み出し続ける気鋭のパーカッション・マリンバ奏者。同志社女子大学学芸学部音楽学科打楽器専攻卒業、ならびに同大学音楽学会《頌啓会》特別専修課程修了。ドイツ国立フライブルク音楽大学大学院を経てソリスト科を首席最優秀にて修了。ドイツ国家演奏家資格（konzertexamen）首席取得。数々の国際コンクールで入賞、優勝。滋賀県文化奨励賞、平和堂財団芸術奨励賞を受賞。これまで世界10カ国以上の現代音楽祭でソリストとして招待演奏するなど欧米各地で高い評価を得る。帰国後、（財）地域創造の公共ホール音楽活性化事業協力アーティストとしても、これまで全国各地での300回以上のアウトリーチ活動を行う。最近では、若手音楽家育成プログラム・創造型こども音楽プログラムなどのプロデュース、CD制作「Dear」「空想～千夜一夜」などクオリティの高さが話題と称賛を呼んでいる。現在は滋賀県立石山高等学校音楽科、相愛大学・同大学院非常勤講師、同志社女子大学嘱託講師を務めるなど、多方面で活躍。パール・アダムスモニターアーティスト。
http://www.yasukomiyamoto.com/

田島 茂代
Sigeyo tajima（ソプラノ、朗読）

第26回・平成13年度滋賀県文化奨励賞受賞。彦根市出身。彦根東高等学校、東京藝術大学声楽科卒業。同大学大学院修了。ミュンヘン音楽大学マイスターコース修了。東京藝大の卒業時「松田トシ賞」を受賞。ARDミュンヘン国際コンクールファイナリスト、国内外のコンクールに入賞。平成13年度滋賀県文化奨励賞受賞。びわ湖ホール声楽アンサンブル初代正規メンバーとして活躍。ミュンヘンバッハ合唱団などとヨーロッパでの教会やコンサートで多数共演。モーツァルトのオペラ「魔笛」パミーナ役でデビュー後、デスピーナ、スザンナ役などを演じ、入野義郎作曲オペラ「曾根崎心中」お初役は各メディアでも高く評価され好評を得、ロシア公演の際サンクトペテルスブルク建都300周年記念メダルを授与される。ドイツ歌曲や日本歌曲のリサイタルを滋賀や金沢、東京などで度々開催。レパートリーはバロックから現代曲まで幅広く、様々な様式や役柄に応じた演技や歌唱に定評がある。現在、金沢在住。後進の指導に力を注ぎながら地域のオペラ活動や声楽教室を開催し、声楽の魅力を幅広く伝えるべく活動している。愛知県立芸術大学および石川県立金沢辰巳丘高等学校非常勤講師。二期会会員。

【ご来館される方へのお願い】

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、以下についてご理解、ご協力をお願いします。

●来館時は必ずマスクを着用してください。●館内に手指消毒用アルコールを設置していますので、入館時に必ずご利用ください。●発熱・体調不良の場合は、来館をお控えください。●入場時は、一定の距離を保ってお並びください。開演前、休憩中の会話もお控えください。●チケットは、入場時にご提示いただき、ご自身で切り離して半券をボックスにお入れください。●プログラムなどの配布物は、所定の位置に設置しますのでご自身でお取り下さい。●スタッフは全員マスクを着用し、極力声を出さないようにします。●出演者への面会、プレゼントはお控えください。●万が一、公演後に感染症を発症された方が居られた場合は、公的機関の求めに限り、入場者の名簿を提出します。●感染症予防対策をはじめ、やむを得ない事情により、出演者・曲目、当日の対応に変更が生じる可能性がございますこと予めご了承ください。